

万引きについて考えよう

(1) 本時のねらい

- ・万引きが与える悪影響を知り、万引きを止める方法を考えることを通して、自分をコントロールする力を身につける。
- ・話し合い活動の中で自分以外の様々な考えに触れることを通して規範意識を高める。
- ・自分の考えを発表したり相手の考えを聞いたりというコミュニケーション活動を通し、人間関係を調整する力を高める。

(2) 展開（1時間扱い）

<事前指導> 万引きに関わるアンケート実施（実態把握）

<本時>

時間	過程	学習活動 予想される生徒の反応	教師の役割		指導上の留意点
			T1（教師）	T2（少年補導員）	
10	導入	1 本時の学習のめあてを知り、本時の学習に対する意欲をもつ。 万引きの現状を知る。 万引きをする理由を考える。	少年補導員を紹介する。 万引きについて考えていくことを伝える。	自己紹介をする。 万引きの現状や万引きをする理由を話す。	紹介は簡潔に行い、本時の学習に対する意欲付けに重点を置く。
25	展開	2 万引きが与える悪影響を考える	活動方法を説明する。		T1、T2は教室を回り、個々の活動やグループの活動を支援する。
		<p><発問1> 「万引きをするとどんな影響があるだろう。項目ごとに考えてみよう。」</p> <p><活動方法> 具体的な進め方は活動例1（後述）を参照 万引きをするとどうなるかを、項目（「本人」「家族」「友達」「被害者」「その他」）ごとに考える。 グループの中で考えを発表し合い、項目ごとにグループの意見としてまとめる。 グループの意見を発表する。</p>			
		3 教師や少年補導員の話から、万引きが与える悪影響を確認する。	発表の司会進行をする。 万引きが与える影響について教師の経験を基に話す。	発表された意見を黒板にまとめる。 万引きが与える影響について少年補導員の経験を基に話す。	話し合いに慣れていないようであれば、司会者用メモ1（後述）を活用する。 窃盗罪についても話し、万引きが犯罪であることを十分に理解させる。
15	まとめ	4 万引きを止める方法を考える。	活動方法を説明する。		T1、T2は教室を回り、個々の活動を支援する。
		<p><発問2> 「万引きをしようとする気持ちが自分の中に芽生えたとします。万引きをしようとする自分を止めるにはどうすればいいですか。」</p> <p><活動方法> 万引きをしようとする自分を止めるにはどうすればいいかを考え、ワークシートに記入する。 自分の意見を発表する。</p>			
		5 「自分をコントロールする力」を身に付けていこうとする意欲をもつ。 6 本時の感想を書く。	発表の司会進行をする。 自分をコントロールする力の大切さを話す。 生徒の感想を紹介する。	発表された意見を黒板にまとめる。 万引きを止める方法を経験を基に紹介する。	万引きを見かけた場合や万引きに誘われた場合などどうすべきかは発表の後に補助的に話す。

<事後指導> 授業の感想等を学級掲示するなどして生徒が様々な考えに触れることができる工夫をする。

活動例 1

< 発問 1 > 「万引きをするとどんな影響があるでしょう。それぞれの項目ごとに考えてみましょう。」

< 活動方法 >

万引きをするとどうなるかを、ワークシートの項目（「本人」「家族」「友達」「被害者」「その他」）ごとに行うことができるだけたくさん考え、自分の考えを付箋紙に書いてワークシートに貼る。

グループ用のワークシートはA3程度に拡大しておくが良い。

グループ（4人程度）になり、それぞれの考えを発表し合い、グループ用の用紙にまとめる。

グループ用のワークシートに貼られた影響のうち最も大きな影響と思えるものをグループ内で話し合いながらそれぞれ1つずつ選ぶ。

グループの意見を発表する。同じ意見が出たら挙手で示す。

注意事項

- ・グループでの話し合いを進めるには司会者が必要である。グループ活動に入る前に司会者を呼び、話し合いの進め方を説明する。話し合いに慣れていないようであれば、司会者に話し合いの進め方を示した「司会者用メモ」（後述）を渡しておくが良い。
- ・ が早く終了したグループには、黒板貼付用の紙を渡し、グループの意見を書かせておいても良い。
- ・ の活動は、話し合い活動を活性化させるのに良い。

司会者用メモ 1

～話し合いの進め方～

1 話し合いの手順を説明する。

（例）「今からグループの話し合いを始めます。話し合いは、まずそれぞれの項目ごとに付箋紙に書いた考えを発表してもらいます。すべての発表が終わったら、それぞれの項目ごとに“これが一番大きな影響だ”と思えるものを一つずつ選んでいきます。」

2 グループ内のそれぞれの人に、付箋紙に書いた考えを発表してもらおう。

（例）「では、最初に“本人”への影響を発表してください。くん（さん）お願いします。・・・次に“家族”への影響を発表してください。くん（さん）お願いします。・・・」発表が終わった付箋紙はグループ用のワークシートに貼り直す。

3 項目ごとに一番大きな影響だと思うものを選ぶ。

（例）「では、それぞれの項目ごとに一番影響が大きいと思うものを選んでいきます。“本人”の項目ではどれが一番大きな影響だと思いますか。」

同じように「家族」「友達」「被害者」「その他」それぞれの項目ごとに一番大きな影響を決める。一番大きな影響と思えるものに赤ペンで印をつける。

3までの活動が終わっても時間があったら、先生から紙をもらいそれぞれの項目ごとに選んだものを紙に書く。

万引きに関するアンケート

() 学年

男

女

1 あなたは「万引き」という言葉を聞いたり見たりしたことがありますか。

ある ない

2 「万引き」とはどんなことですか。

(

)

3 「万引き」についてどう考えていますか。

ア 絶対にしてはならない悪いこと。自分は絶対にしないし、他の人が万引きをするのも許してはいけ
ないと思う。

イ 悪いことであり自分は絶対にやらないが、他の人が万引きをするのはしょうがないと思う。

ウ 悪いことだが、もしかしたら自分もしてしまうかもしれない。

エ それほど悪いことではない。

オ 悪いことではない。

カ その他(

)

4 あなたは今までに、他人のものを無断で借りたりもらったりしてしまったことがありますか。

ある ない

5 あなたは今までに、万引きに誘われたことがありますか。

ある ない

6 あなたは万引きに誘われたらどうしますか。

ア はっきりと断る

イ 考えたり迷ったりするが、断る

ウ 断ると同時に、誘った相手を注意する

エ 誘いにのり、一緒に万引きをしてしまうかもしれない

オ わからない

カ その他(

)

7 あなたは今までに、万引きを目撃したことがありますか。

ある ない

8 あなたは万引きを目撃したらどうしますか。

ア その場で注意する

イ 店の人に伝える

ウ 親か先生に相談する

エ 誰にも言わずに黙っている

オ わからない

カ その他(

)

9 あなたは万引きがどのような罪になるか知っていますか。

知っている

知らない

10 万引きが見つかった場合、その人はどのような気持ちになると思いますか。

(

)

11 万引きが見つかった場合、その人はその後どうなると思いますか。

(

)

12 万引きが見つからなかった場合、その人はどのような気持ちになると思いますか。

(

)

13 万引きが見つからなかった場合、その人はその後どうなると思いますか。

(

)

14 この世から万引きを無くすためにはどうしたらいいと思いますか。

(

)

万引きについて考えよう

氏名_____

Q1

	万引きをすると・・・
本人は？	
家族は？	
友達は？	
被害者は？	
その他	

Q2

--

<授業を終えて>

--

万引きについて考えよう

_____班

	万引きをすると...
本人は？	
家族は？	
友達は？	
被害者は？	
その他	